

| No | ページ等 | 誤 | 正 | 備考 |
|----|---------------------------------------|---|---|----------------------------------|
| 1 | P44 表2-16 遮音性能・軸組内部に設ける断熱材 | かさ比重0.2以上のグラスウール厚さ2.5cm以上またはかさ比重0.4以上の・・・ | かさ比重0.02以上のグラスウール厚さ2.5cm以上またはかさ比重0.04以上の・・・ | |
| 2 | P44 表2-16 耐火性能 | として仕様するための条件 | 界壁として使用するための条件 | |
| 3 | P72 図の左上 | 補強用壁材の分類(計8種類) ・木質系ボード ・セメント板 ・火山性ガラス質複層板 補強用壁材は両面に張る。 その際、同グループ(・・・)の壁材とする。 | 補強用壁材の分類(計8種類) 木質系ボード セメント板 火山性ガラス質複層板 補強用壁材は両面に張る。 その際、同グループ(～)の壁材とする。 | |
| 4 | P73 (3)断熱材の取付け 2行目末尾 | 密度20kg/・以上とする)。 | 密度20kg/m ³ 以上とする)。 | 1 |
| 5 | P73 下から5行目 | 炭酸カルシウム系接着剤(300g/m ³ 以上) | 炭酸カルシウム系接着剤(300g/m ² 以上) | |
| 6 | P74 グラスウールの項 | 密度:10g/m ³ 以上24kg/m ³ 以下 | 密度:10kg/m ³ 以上24kg/m ³ 以下 | 1 |
| 7 | P77 標準納まり図 | | 図中、はりの左側の縦線を追加する。 | |
| 8 | P82 標準納まり図 | | 図中、はりの左側の縦線を追加する。 | |
| 9 | P88 (5)の2行目 | 次のいずれかでつくるか葺く | 次のいずれかでつくるか葺く(ただし、防火無指定地域は除く) | |
| 10 | P92 右上図 | 段面図 | 断面図 | |
| 11 | P115 10行目 | 耐火建築物で、階段を除く主要構造部を・・・ | 耐火建築物で、主要構造部を・・・ | |
| 12 | P115 12行目 | 耐火建築物で、階段を除く主要構造部を・・・ | 耐火建築物で、主要構造部を・・・ | |
| 13 | P115 18行目 | 本認定仕様(階段は鉄骨階段等の告示仕様を想定)で完結する運用を基本・・・ | 本認定仕様で完結する運用(階段を鉄造等の告示耐火構造とする場合を含む)を基本・・・ | 1 |
| 14 | P118 最終行に追加 | | また124ページからの標準詳細図についても同様に、本詳細図の使用を義務付けるものではなく、独自のものを作成し運用することを妨げるものではない。ただし自主検査に用いる工事自主検査チェックリストは、3.2運用規定(4)及び3.3運用手順(5)～(8)の通り、当協会が発行したもの(認定書(写し)に同封頒布)でなければならない。 | 1 |
| 15 | P125 間仕切壁標準詳細図 4認定とも図下方の注記 | 強化せっこうボード厚21mm以上 強化せっこうボード厚15mm以上 | 強化せっこうボード厚15mm以上 強化せっこうボード厚21mm以上 | 1 下張が15mm以上、上張が21mmとしなければならない |
| 16 | P126 屋根標準詳細図 3認定とも中央部 |  |  | 1 |
| 17 | P132 スイッチ、コンセント など標準詳細図 文字化け7ヶ所 | 開口面積100cm ² 未2i 密度40kg/m ³ 以上の... 密度24kg/m ³ 以上の... 開口面積200cm ² 未2i 密度40kg/m ³ 以上の... 密度24kg/m ³ 以上の... 開口面積200cm ² 以上 | 開口面積100cm ² 未満 密度40kg/m ³ 以上の... 密度24kg/m ³ 以上の... 開口面積200cm ² 未満 密度40kg/m ³ 以上の... 密度24kg/m ³ 以上の... 開口面積200cm ² 以上 | 1 |
| 18 | P133 埋め込み型照明器具標準詳細図 引出し線 |  |  | 1 |

* 備考欄 1 は、2008.12に追加訂正。

* 15～18について、大臣認定書(写し)とセットで発行する標準詳細図(A3版)を用いる時は、そちらも同様に訂正して下さい。